



わいわい子ども食堂

通信

お兄さん

お姉さん

いつもありがとう



5月のさわやかな気候の日々。わいわい子ども食堂は連休明けに元気な子どもたちでにぎわいました。子どもたちはそれぞれに一学年ずつ進級して、急にお兄ちゃんらしく、お姉ちゃんらしくなった姿もみられます。子ども食堂の運営に絶対なくてはならない学生さんたちに登場願いました。あじまわい食堂ではオモチャコーナーでの見守りやボール遊びの相手、受付では集計のためPCに入力作業をしてもりました。

学生さんではなくてはならない存在であり、大きな力です。



あじまわい食堂に参加して、子供が広い場所で遊べる体育館があることで、ボール遊びやおもちゃ遊びができる場所があることがすごく良いと感じました。そこで、おもちゃコンサルタントの瀧さんとの会話の中で、「最初に遊ぶやり方を教えるだけで、子どもたちはほとんど自分で作っていく、自分で考えるようになって。」と教えてもらいました。遊ぶことは子どもにとって楽しいだけでなく、自主性や考える力を育てるきっかけにもなっていると感じました。また、「遊びは心の健康、ごはんは体の健康につながる。どちらもそろっているのはとても良い事だ。」という話がとても印象に残りました。子ども食堂の活動は単に食事を提供する場ではなく、心と体の両方を支える大切な場所であると学びました。ボランティアの方の色々な話が聞けるので、参加していても楽しいです。

中京大学成せみ生 3年笠井優



フードステーション & フェミリーサポート カフェ便り

中京大のゼミ生がいろいろ準備してきて、フードステーションでは子どもたちの遊びのコーナーを作ってもらいました。
学生さんに会いたくって来る小さい子もいて、とっても楽しい場所になります。



今回のフードステーションでは、来てくれた子どもたちに少しでも楽しんでもらえたらいいなという思いから、我々中京大学成ゼミ生で協力し、ポッチャ体験、絵しりとり、お絵描きコーナーを企画・実施しました。自分はお絵描きコーナーを担当し、子どもたちと交流しました。久しぶりの参加で最初は少し緊張していましたが、子どもたちが笑顔で話しかけてくれたおかげで自然と打ち解けることができました。また、もう少しお祭りらしい要素を加えることで、さらに盛り上がるのではないかと感じました。今回感じたことを今後の活動にも活かし、工夫しながら子どもたちがより楽しく時間を過ごせるように企画立案・実施をしていきたいと思ひます。

中京大学 成ゼミ 3年 内藤篤志

今年もご支援に感謝です。



4月17日マルト水谷本社にて今年のハッピーリングチャリティーの寄付金授与式が行われました。総額390万円が117団体に授与。わいわい子ども食堂3カ所受領いたしました



食堂開催日程	
「上飯田」 めいほくわいわい食堂 みなみまち 福祉センター一階	6月10日(水) 17時30分～19時
「あじま」 あじまわいわい食堂 楠地区会館二階	6月13日(土) 11時30分～13時
「上飯田」 フードステーション 北医療生協 すまいるハートビル一階	6月14日(日) 10時～11時